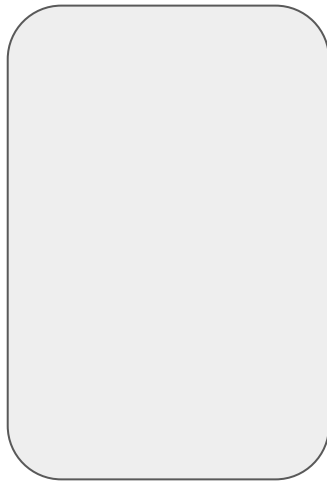


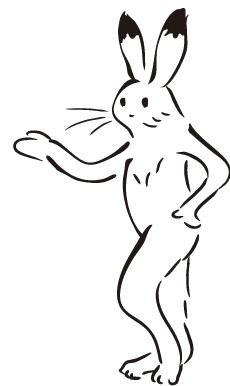
# 農業班1年

〈メンバー〉



# 目次

- ・自己紹介
  - ・テーマ,テーマ理由
  - ・中間発表の反省
  - ・その後の計画
  - ・新國農園さんでの質問
  - ・製粉体験
  - ・農業の魅力
- ・1ターン
    - ・中間報告前の活動
    - ・南会津・只見の農業の現状
    - ・農業をより良くするために
      - ・パンフレット
  - ・グラフからわかること
  - ・これからの活動



# テーマ

現段階の認知度を知り、  
認知度UPを目指し、  
農業に興味を持ってもらえる  
PRをしよう。



## テーマ理由

現段階で農業の**人手不足**が問題であり  
それを解消するため、若い人材に農業に  
興味を持ってもらいたいから。

# 中間報告前の活動

インスタグラムの投稿

新國農園へ見学

ポスター作成

# 中間報告の反省

- ・声が小さかった
- ・声のトーンが低かった
- ・内容が薄かった
- ・時間が少なかった
- ・具体的な内容が話せなかった
- ・聞き手に視線を向けられなかった



## その後の計画



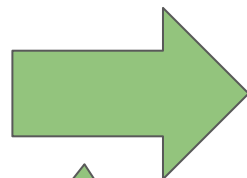
- ・自分たちが農業に**興味**を持つ。
- ・**ターン**について具体的に詳しく調べる。
- ・農業の楽しさを**PR**していく。



# 1ターン



## 都市部



## 地方

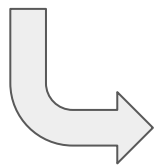
年々増えてきている



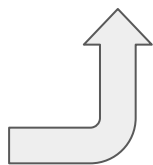
## 製粉体験

- ・製粉機にかけて粉にする
- ・ふるいにかけて100メッシュと80メッシュに分ける
- ・1kgずつ袋詰めをして真空機で真空にする
- ・袋詰め、箱詰めをして完成

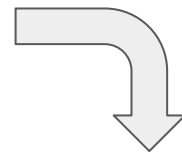


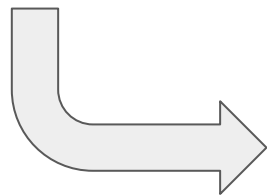


製粉

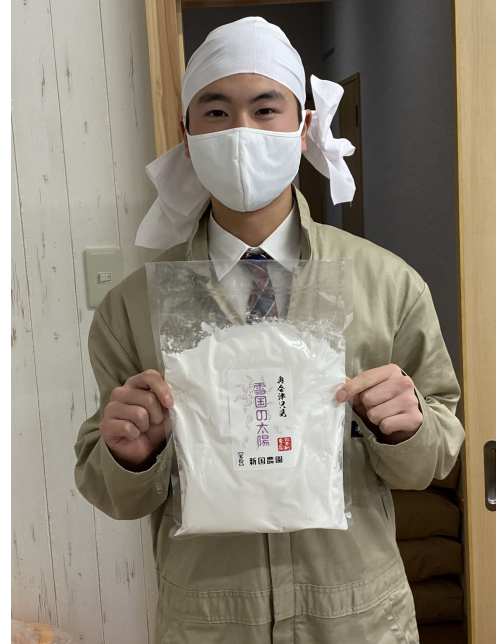
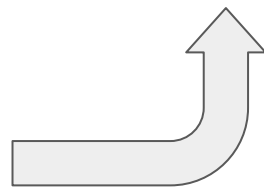


ふるい





真空



完成

## 新國農園さんでの質問

Q, なぜ、1ターンという形で農業という職業を選んだのですか？

A, 手厚い補助制度があり、安心して農業という職業を始めることができるから

Q, 農業のどの部分に魅力を感じましたか？

A, 色々な人との交流をとれるし、自然に触れながら仕事ができること

Q, 不安はありましたか？

A, 不安はありましたが、補助制度が整っているので不安はなくなった

Q, 1ターンをして一番苦勞したことは何ですか？

A, 土地の確保, 土地の管理をすること

Q, 1ターンをしてのメリットとデメリットは何ですか？

A, メリット: 国から一人につき研修制度で150万円貰えること

デメリット: 後継者があまりいないこと

Q, 只見町に来て驚いたことは何ですか？

A, 都会より生活費がかからないこと

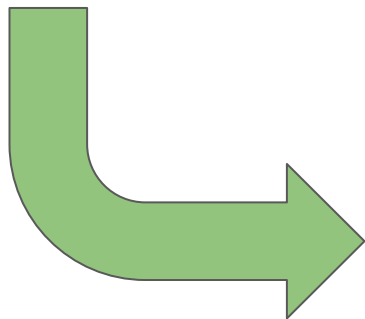
自然が豊かなところ

積雪量が多いところ



# パンフレット

農業の魅力やIターンについて知ったうえで、  
どのようにして広めようとしたときに、  
パンフレットにまとめて貼ってもらおうと  
考えました。



## みんな大好き南郷トマト

福島県立只見高等学校生です。  
私たちは総合探求の時間で只見の新國農園  
さんで農業について学んでいます。

農業



Iターンについて学びました。

Iターンとは、出身地とは別の地方に移り住む、特に都市部から田舎に移り住むことを指します。Iターンを学んだ理由は、Iターンとして農業をしている人になぜ農業をしたのか、農業の良さ〔魅力〕を知り、PRして農業の人手不足を解消したいと考えたからです。

## 農業の良さ

農業を学んで知った魅力は農業を始める人への補助制度が、手あついです。只見町では、1年間（4月から10月頃まで）の研修期間があります。組合から紹介された農家で南郷トマトづくりの研修をします。農家との交流もとれるので、ぜひ農業を始めてみてはどうでしょうか。





## みんな大好き南郷トマト

福島県立只見高等学校生です。

私たちは組合から紹介された只見の新國農園  
さんで農業について学んでいます。

農業

### 1ターンについて学びました

1ターンとは、出身地とは別の地方に移り住む、特に都市部から田舎に移り住むことを指します。1ターンを学んだ理由は、1ターンとして農業をしている人になぜ農業をしたのか、農業の良さ〔魅力〕を知り、PRして農業の人手不足を解消したいと考えたからです。



### 農業の良さ

農業を学んで知った魅力は農業を始める人への補助制度が、手あついことです。只見町では、1年間（4月から10月頃まで）の研修期間があります。組合から紹介された農家で南郷トマトづくりの研修をします。農家との交流もとれるので、ぜひ農業を始めてみてはどうでしょうか。



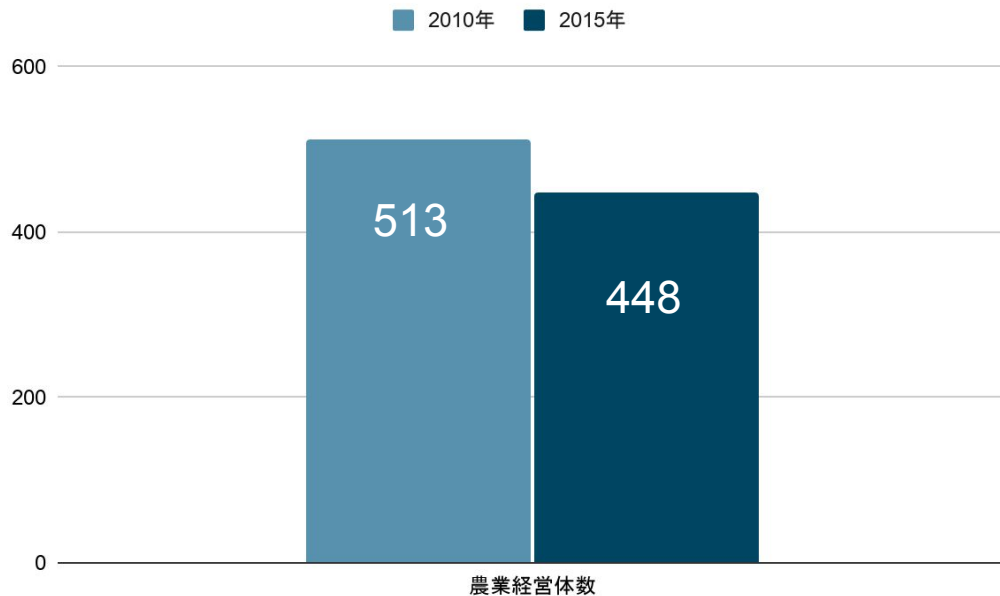
# 南会津・只見の農業の現状



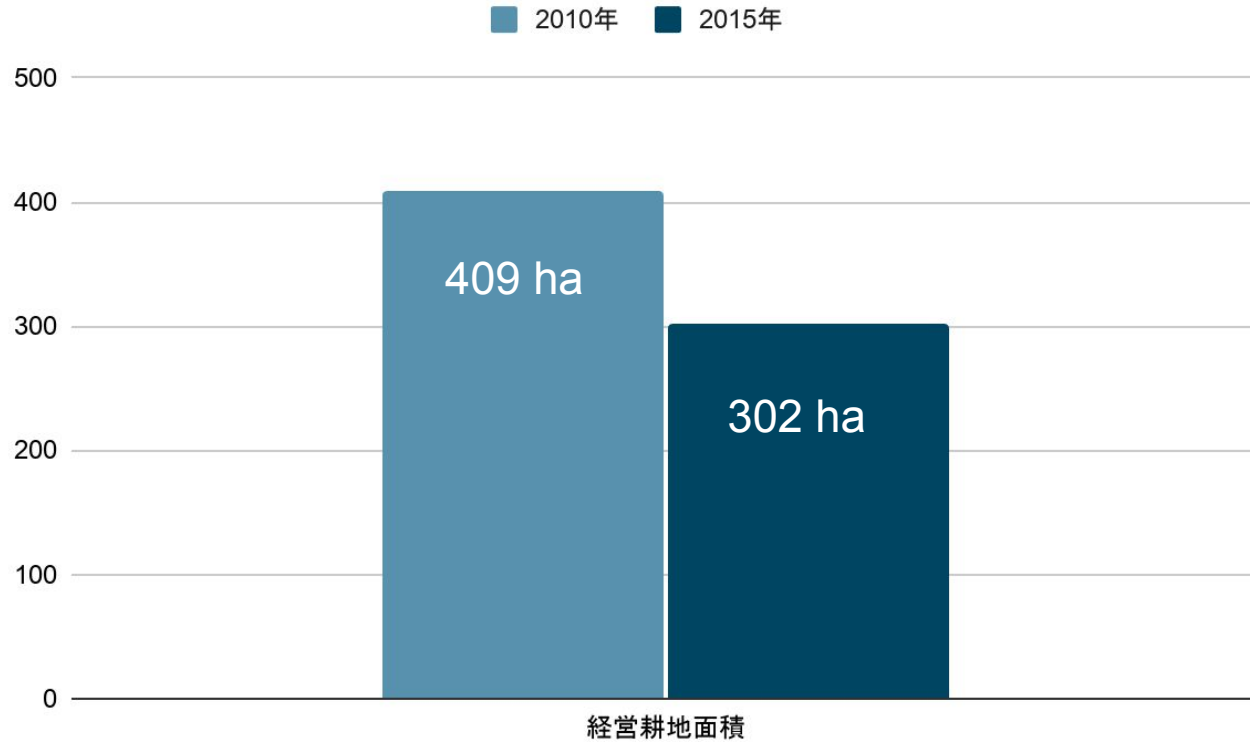


# 只見町の農業の課題

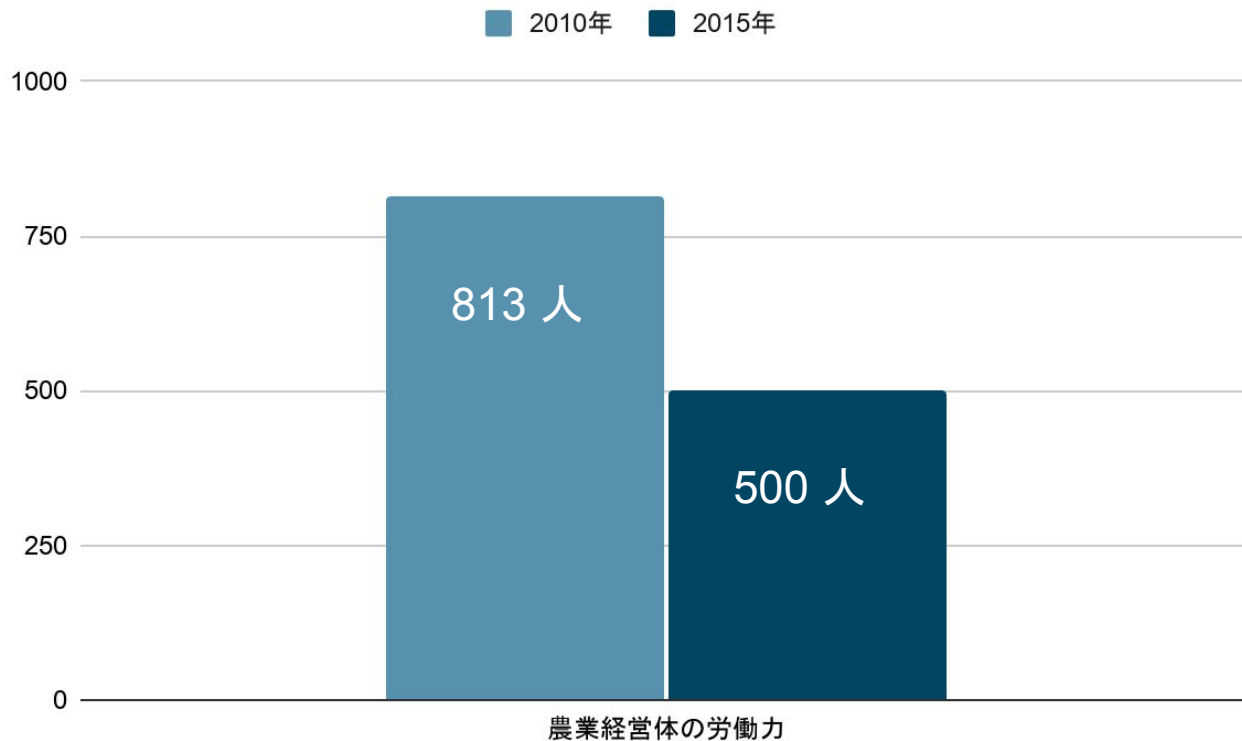
## 農業経営体数の減少



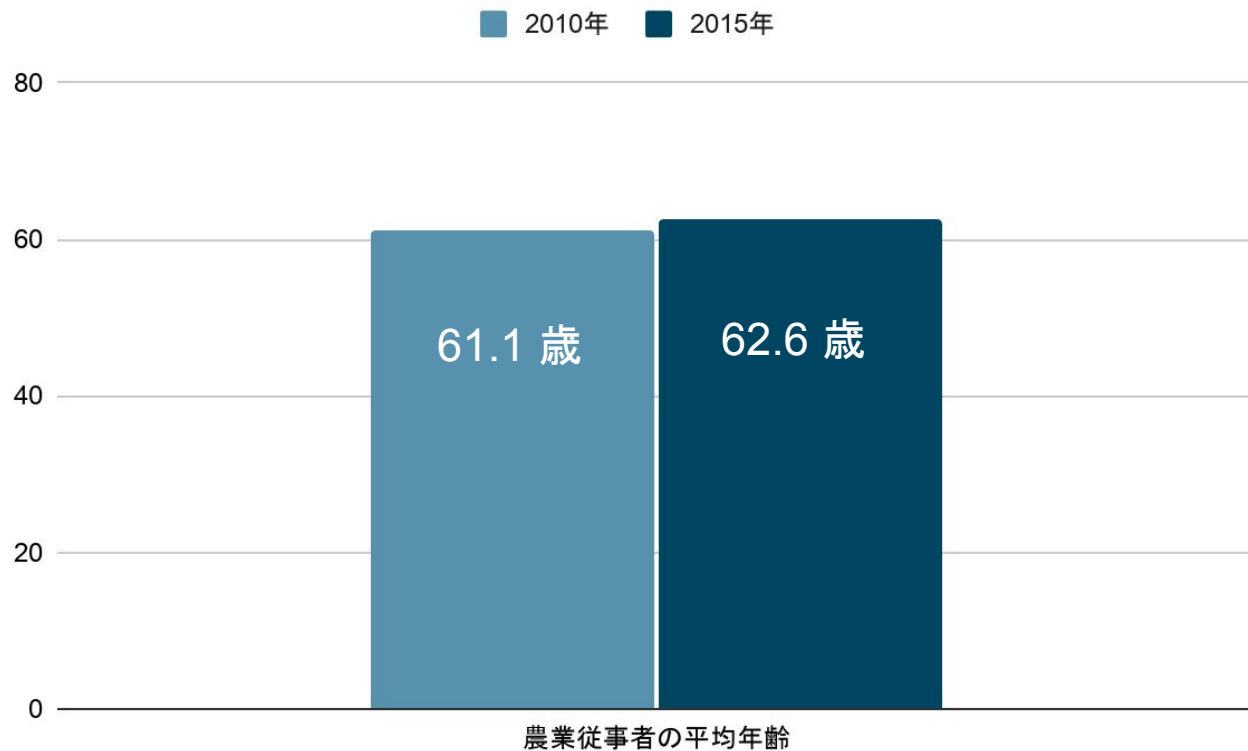
# 経営耕地面積の減少



# 農業経営体の労働力の減少



# 農業従事者平均年齢



## グラフから分かること

- 農業経営体数が減少している。
- 経営耕地面積が減少している。
- 農業経営体の労働力が減少している。
- 農業従事者の平均年齢が上昇している。

## 農業をよりよくするために

### 1. 農業人口に若者を増やすこと

若者を増やすことで、次の世代に受け継ぐことができるのでさらに良い農業界になると思います。

### 2. 農業の魅力を発信すること

農業の魅力を発信することで、人々の農業に対する意識を良い方向に変えることができます。

## 農業の魅力とは？

- ・自分で1から農作物を育て、それを消費者に評価して貰えること！
- ・自然の移り変わりを間近で感じることができる！
- ・自分で作った農作物で飲食店を開いたり加工品を販売したりするなど様々な展開ができる！
- ・野菜の成長を目と鼻の先で見て感じることができる！

## これからの活動

農業の魅力をパンフレットや、SNSを通じて発信していく！



ご清聴

ありがとうございました。

